

財政運営に係る基本的な考え方について(案)

- 必要な支出を保険料や国庫負担金等で賄うことにより、国保特別会計において単年度の収支が均衡していることが原則
- 現状、多くの市町村で実質的な収支が赤字
一部市町村では繰上充用(当年度赤字を翌年度に先送り)を実施

【平成27年度の財政収支等の状況】

単年度収支(A): ▲19億円(33団体が赤字)	決算補填等目的の法定外繰入額(B): 152億円(26団体が実施)
単年度実質収支(A-B): ▲170億円(40団体が赤字)	繰上充用: 81億円(3団体が実施)

- 少子高齢化の進展等により、市町村財政は更に厳しさが増していくことが懸念されることから、国保財政を安定的に運営していくために、実質的な財政収支の改善を図ることが重要



- 「決算補填等を目的とした法定外一般会計繰入」と「繰上充用金」の解消・削減に取り組む

※ 保健事業に係る費用についての繰入など決算補填目的以外の法定外一般会計繰入は解消・削減の対象外

財政運営に係る基本的な考え方について(案)

決算補填等を目的とした法定外一般会計繰入の取扱い

- 保険給付と保険料負担の関係性が不明瞭になること、被保険者以外の住民に負担を求めることとなることなどから、解消・削減を図るべきである
- しかしながら、法定外繰入の早急な解消・削減は、被保険者の保険料負担の急激な増加につながる場合もあることから、地域の実情を十分に勘案し、計画的に行うことが必要
- このため、市町村は、法定外繰入の必要性や額の妥当性等を改めて整理・検討した上で、保険料収納率の向上・医療費適正化の取組の推進、県が提示する標準保険料率を参考に適正な保険料率を設定すること等により、住民の理解を得ながら、計画的な解消・削減に努める

繰上充用金の取扱い

- 平成29年度以降の繰上充用金の増加分
➡ 原則として発生した会計年度の翌々年度までに解消
- 平成28年度以前の繰上充用金(過年度の累積赤字)
➡ 原則として本方針の対象期間内で解消

- 県は、必要に応じて助言等を行うことにより、国保財政の安定的な運営の推進を図る

法定外一般会計繰入・繰上充用等の状況(平成27年度決算) ※速報値

- 決算補填等目的の法定外繰入総額は約 152億円 (26団体が実施)
- 繰上充用総額は約 81億円 (3団体が実施)

法定外繰入額の状況 (億円)																			
決算補填等目的										決算補填等以外の目的								合計	
繰入理由	決算補填目的のもの					保険者の政策によるもの				小計	保険料(税)の減免額に充てるため	地方単独事業の医療給付費波及増等	保健事業費に充てるため	直営診療施設に充てるため	納税報奨金(納付組織交付金等)	基金積立	返済金	その他	小計
	保険料の収納不足のため	累積赤字補填のため	医療費の増加	後期高齢者支援金	公債費、借入金利息	保険料(税)の負担緩和を図るため	地方単独の保険料(税)の軽減額	任意給付に充てるため											
千葉県	0	0	1	0	0	149	2	0	152	0	0	2	0	0	5	0	3	11	163
(全国)	27	181	258	8	1	2,498	51	11	3,034	130	300	172	4	0	32	57	126	822	3,856

繰上充用の状況 (億円)				
千葉市	銚子市	八街市	千葉県計	(全国計)
77	1	3	81	962

財政収支の状況 (億円)	
単年度収入(A)	7,623
単年度支出(B)	7,641
単年度収支差引額(c)【A-B】	▲19 (33団体が赤字)
決算補填等目的法定額繰入額(D)	152
単年度実質収支【C-D】	▲170 (40団体が赤字)

※ 小数点以下を四捨五入しているため合計がずれる場合がある。

法定外一般会計繰入の市町村別状況（平成27年度決算） ※速報値

単位：円

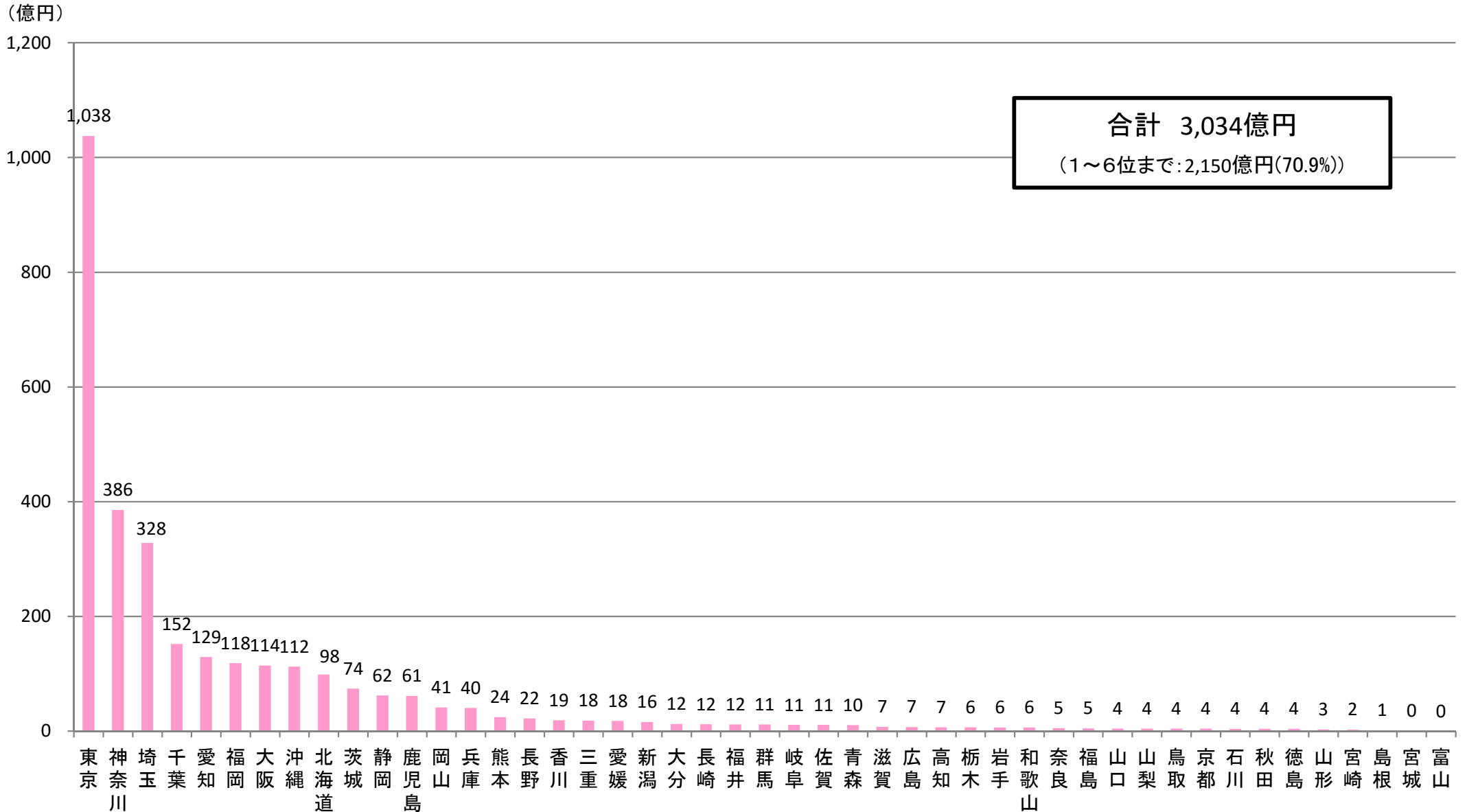
市町村名	決算補填等目的	決算補填等目的以外	合計
1 千葉市	3,803,707,310	54,096,605	3,857,803,915
2 銚子市	0	0	0
3 市川市	1,651,351,658	0	1,651,351,658
4 船橋市	2,740,000,000	0	2,740,000,000
5 館山市	0	66,146,000	66,146,000
6 木更津市	503,000,000	0	503,000,000
7 松戸市	0	0	0
8 野田市	200,026,560	0	200,026,560
9 香取市	0	0	0
10 茂原市	0	0	0
11 成田市	1,223,665,000	0	1,223,665,000
12 佐倉市	0	0	0
13 東金市	80,000,000	0	80,000,000
14 匝瑳市	130,000,000	0	130,000,000
15 旭市	250,000,000	0	250,000,000
16 習志野市	432,556,635	97,443,365	530,000,000
17 柏市	456,062,747	500,000,000	956,062,747
18 勝浦市	0	0	0
19 市原市	1,729,574,623	0	1,729,574,623
20 流山市	412,451,000	0	412,451,000
21 八千代市	178,950,000	0	178,950,000
22 我孫子市	0	0	0
23 鴨川市	0	0	0
24 鎌ヶ谷市	352,972,105	310,814,895	663,787,000
25 君津市	160,000,000	49,702,494	209,702,494
26 富津市	0	0	0
27 浦安市	363,568,000	0	363,568,000

市町村名	決算補填等目的	決算補填等目的以外	合計
28 四街道市	0	0	0
29 酒々井町	0	0	0
30 八街市	109,472,000	0	109,472,000
31 富里市	106,202,000	0	106,202,000
32 白井市	0	0	0
33 印西市	0	0	0
34 栄町	25,000,000	3,952,000	28,952,000
35 一宮町	0	0	0
36 睦沢町	1,260,000	0	1,260,000
37 長生村	0	0	0
38 白子町	0	0	0
39 長柄町	0	0	0
40 長南町	0	0	0
41 大網白里市	0	0	0
42 九十九里町	0	2,455,000	2,455,000
43 芝山町	2,830,000	0	2,830,000
44 神崎町	50,000,000	0	50,000,000
45 多古町	0	0	0
46 東庄町	0	9,294,689	9,294,689
47 袖ヶ浦市	150,000,000	31,196,317	181,196,317
48 大多喜町	35,000,000	942,000	35,942,000
49 御宿町	0	0	0
50 南房総市	0	0	0
51 鋸南町	0	8,277,000	8,277,000
52 いすみ市	20,000,000	0	20,000,000
53 山武市	0	0	0
54 横芝光町	0	0	0
市町村合計	15,167,649,638	1,134,320,365	16,301,970,003

決算補填等目的の法定外繰入（都道府県別状況：平成27年度）

※速報値

- 法定外繰入を都道府県別に見ると、全体(3,034億円)の約3割(1,038億円)を東京都が占めている。
- 繰入金額が多く大都市を抱えている1位～6位までの都府県における繰入金額は約2,200億円であり、全体の約7割を占めている。



〔出所〕国民健康保険事業の実施状況報告

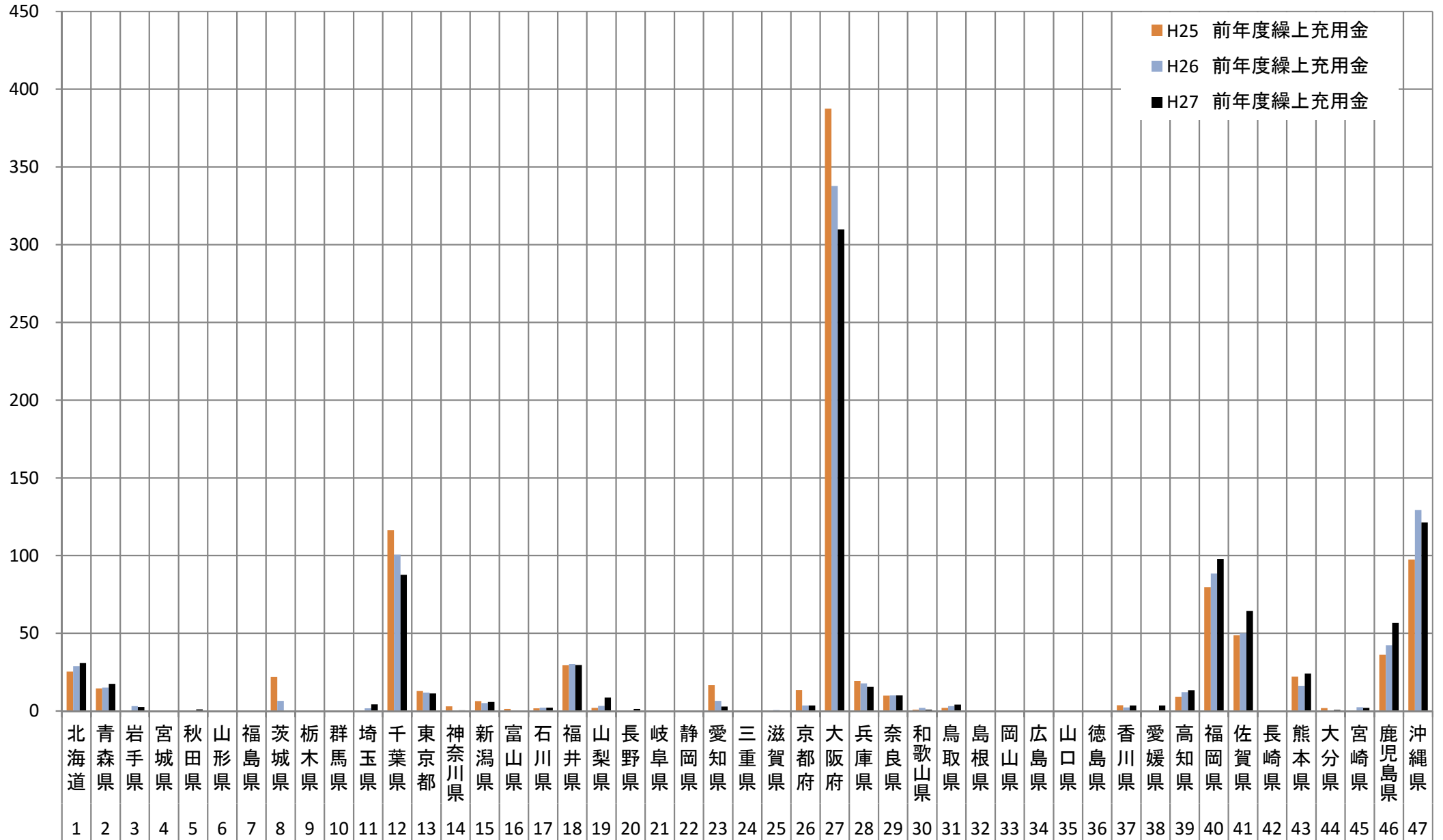
(注1) 東京都の決算補填等目的の繰入金のうち約6割(約647億円)が特別区の繰入金である。

(注2) 速報値である。

前年度繰上充用金の状況 ※速報値

○ 前年度繰上充用金は936億円(平成27年度)。うち大阪府内の市町村の合計が309億円であり、全体の約3割を占める。

(億円)



(出所) 国民健康保険事業年報
 (注) 平成27年度は速報値である。